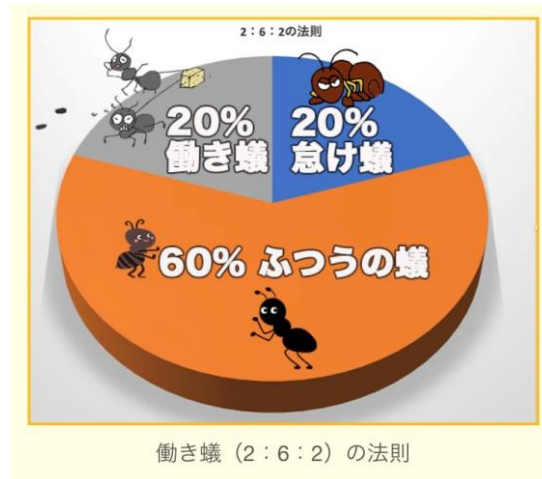


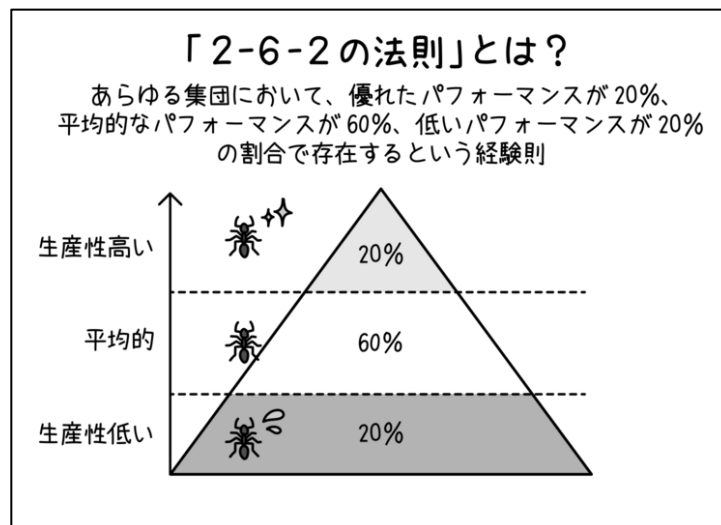
働きアリの法則／パレートの法則

(262の法則／2：8の法則)

(法則1) 蟻の集団には働き者が2割いる。働きが少ない者も同数いる。

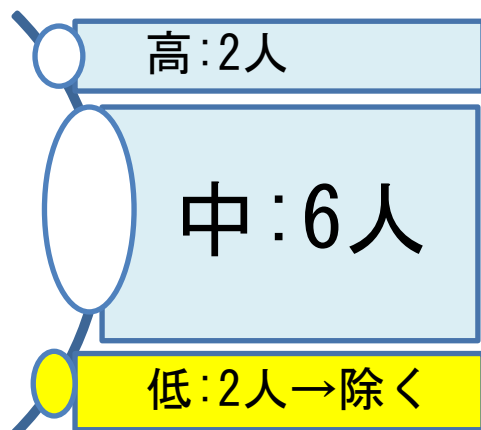


➤ 多くの集団は2-6-2の割合で構成されている

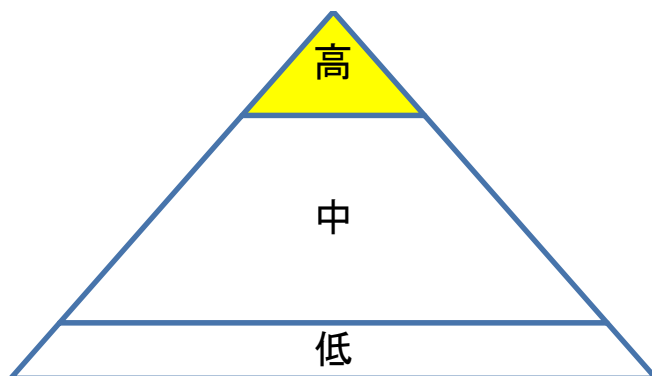


Q1 あなたの周りの 10 人を見たとき、よく働く人は何人いますか？

Q2 10 人の内、低位の 2 人を除いたら、残った 8 人の集団の能率はどうなりますか？



Q3 100 人の集団の中にモーレツに働く人は何人いるでしょうか？



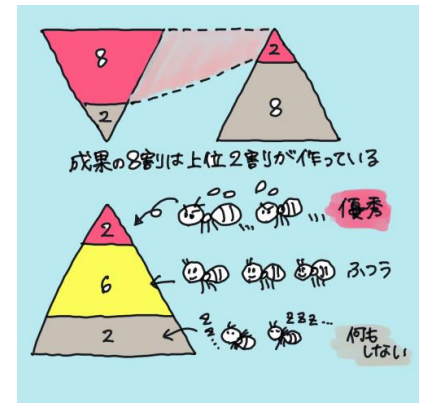
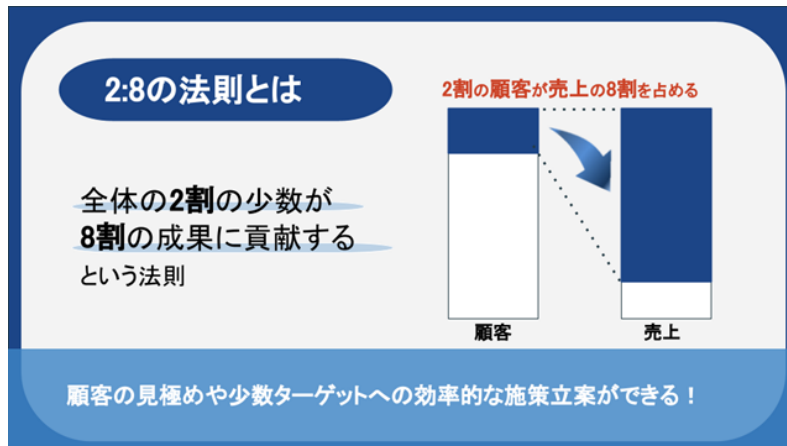
Q4 働きの少ない 2 割のアリ(人)には、どんな役割りがあるのでしょうか？

Q5 2:6:2 の社員に対して、それぞれどう向き合えばよいですか？

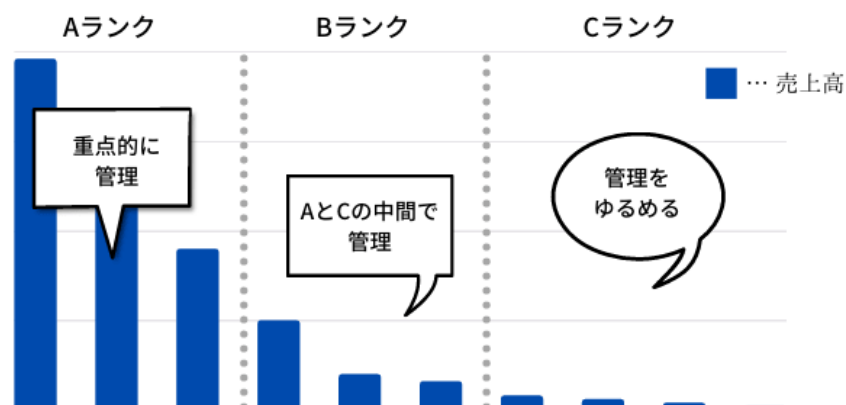


(法則 2) 成果の 8 割は、上位 2 割が生み出している。

(例 1) 上位 2 割の顧客が、売上(利益)全体の 8 割を占めている
上位 2 割の商品が、売上(利益)全体の 8 割を占めている



(例 2) 多い順に並べて重点顧客を決める(ABC 管理)

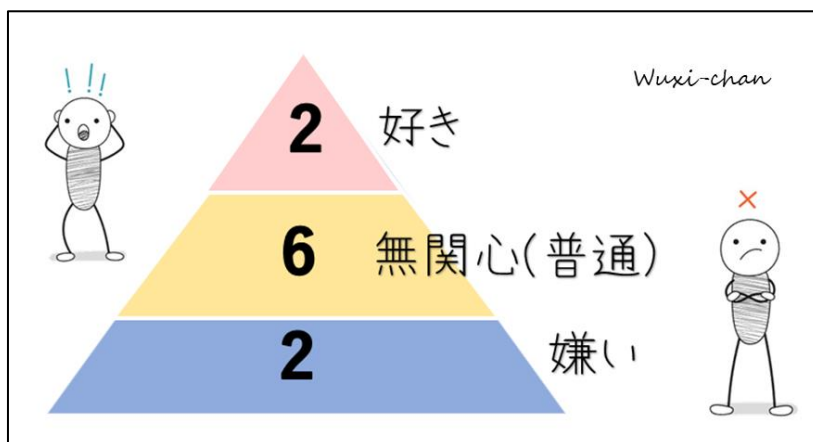


(例 3) その他の2:8

- 犯罪の80%を、20%の犯罪者が占めている
- 交通事故の80%を、20%のドライバーが占める
- 離婚件数の80%を、20%の人たちが占める
- 教育上の資格の80%を、20%の人が占めている
- 車のエンジンにおいても、燃料の80%は無駄になり、残り20%によって車を動かしている

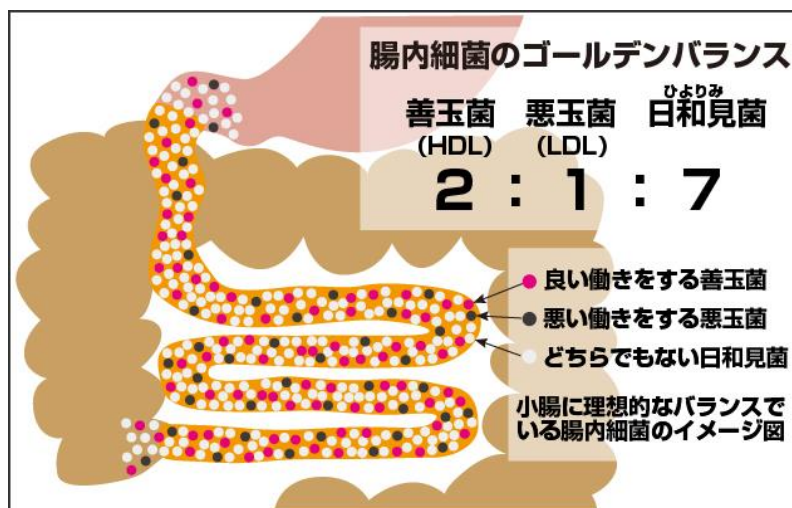
(法則 3) 集団の 2 割が強い意志を持てば、全体の 8 割を巻き込める
→ 意思決定、方針転換、新規チャレンジなど

(例) 10 人の集団の場合、「自分 + 賛同者 1 人」で 8 人を巻き込める

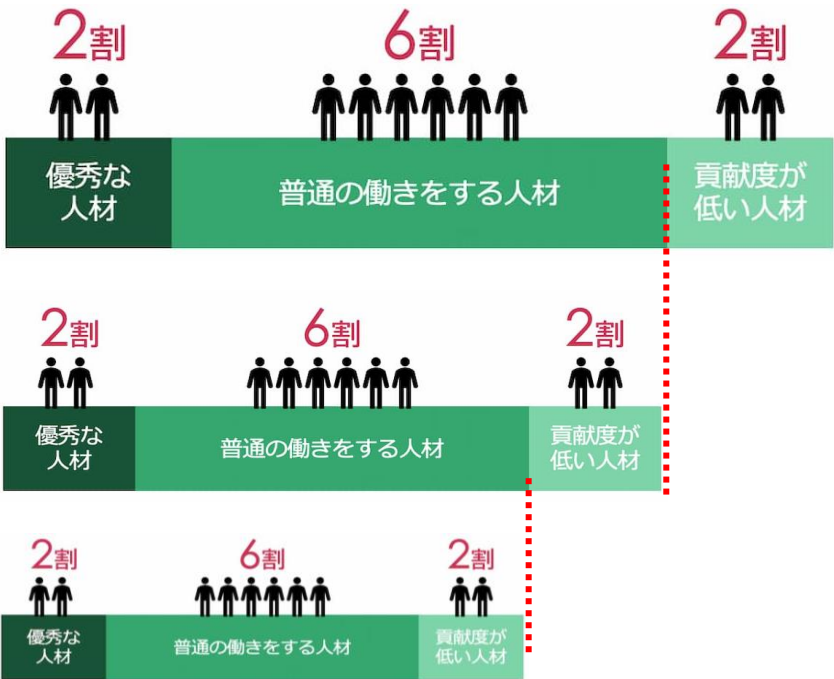


(参考) 善玉菌が 2 割いれば、腸内環境は全体として良好である。

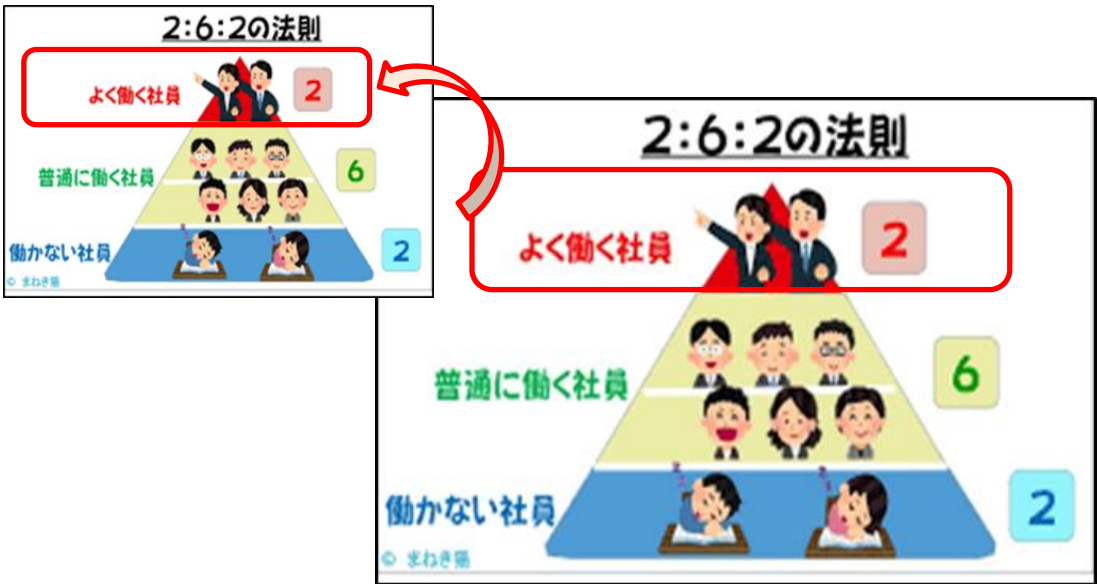
しかし善玉菌が 2 割を切ると悪玉菌が優勢になり、腸内の環境全体が悪化する (= 免疫力が低下する)。



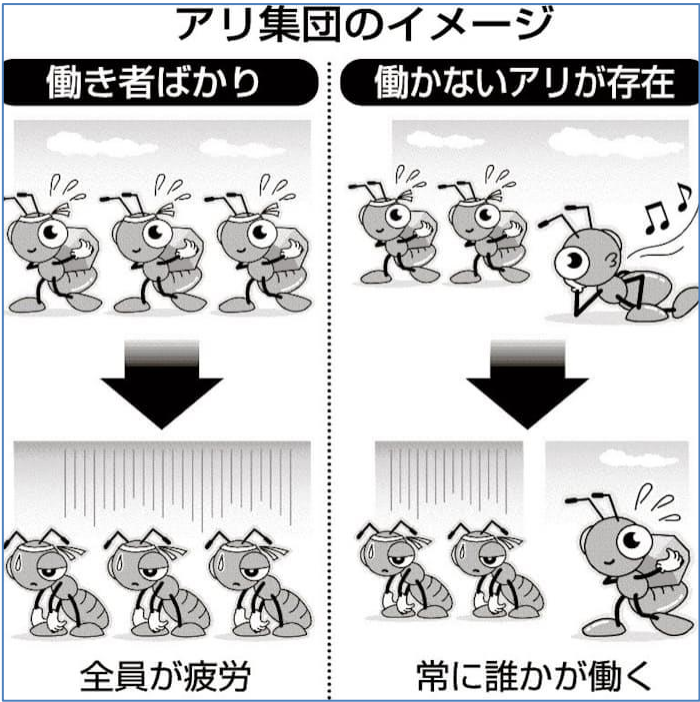
(Q2 の解) 下位の 2 割を除いたら、残った 8 割が更に 2:6:2 に分かれる



(Q3 の解) 上位 20 人の中の 2 割＝ 4 人（100 人中 4 人がモーレッツ社員の比率）



(Q5 の解) 働かないのではなく、力を蓄えている！



(参考) 睡眠中、体は何もしていない訳ではない。

